

領収書等添付一覧表

(令和4(2022)年度)

会派名

平成会

支出項目	研修費			
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額	支払先
2-1	R.4.5.20	日本自治創造学会 研究大会 参加	49,020 円	(株)第一銀行 サ-ビス北
2-2		以下空欄		
2-3				
2-4				
2-5				
2-6				
2-7				
2-8				
2-9				
2-10				
2-11				
2-12				
2-13				
2-14				
2-15				
計			49,020 円	

※支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。



会派長	経理責任者

政務活動費

令和5年2月24日

氏名 平成会 荒城 斎一

政務活動経費請求書 (精算書)

政務活動経費について、次の通り請求(精算)します。

月 日	項 目	金 額	備 考
5月16日	旅費	27,660	JR東武券・特急券・相模原線 宿泊費等 (往復)
5月19日	旅費 知事負担金 会費	15,000	研究大会参加費
5月19日	旅費	180	小川町～神保町
5月19日	旅費	0,000	夕食代 (3,000円×1人)
5月20日	旅費	180	神保町～大宮町
5月20日	旅費	0,000	旅費雑費 (500円×2日×1人)
合 計		49,020	
概算(仮)払額			
差引	(請求額)	49,020	
	(返金額)		
(備考)			

支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	整理番号 (項目別)
	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費		
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費		2 - 1

会派名 平成会 荒城彦一

整理番号 2 - 1 - 1

支出項目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10.事務所費		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 荒城彦一 様 No. 79

金額

715000

但 第 14 回 日本自治創造学会研究大会 参加費  
2022 年 5 月 19 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 ( % )

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂 坂 邦

東京都千代田区神田佐久間町2-24-301

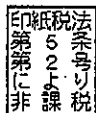


コクヨ ウケ-695

領収書

様

ご利用日付 2022年05月20日  
時刻 08時45分  
カード番号: ----  
取引内容: 乗車券購入 金 180円



伝票番号: 41013

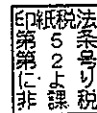
・毎度ありがとうございます。

都小川町駅 券 23発行  
東京都交通局

領収書

様

ご利用日付 2022年05月20日  
時刻 14時36分  
カード番号: ----  
取引内容: 乗車券購入 金 180円



伝票番号: 26179

・毎度ありがとうございます。

都神保町駅 券 41発行  
東京都交通局

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

会派名 平成会 荒城彦一

整理番号 2 - 1 - 2

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

柏崎市議会 領 収 証 平成会 荒城彦一様		№ 000202 令和4年5月6日								
¥ 27,660.- <u>但 東京 双券+ホテル</u>	内 訳 <table border="1"> <tr><td>現金</td><td>10</td></tr> <tr><td>小切手</td><td></td></tr> <tr><td>振込</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> </table>		現金	10	小切手		振込		その他	
現金	10									
小切手										
振込										
その他										
上記正に領収致しました <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">           印 紙 貼 付         </div>	日本旅行特約店 <b>(株) 第一旅行サービス</b> <small>〒945-0051 柏崎市東本町1-1-2          TEL 0257 (21)1551          FAX 0257 (21)0087</small> 代表取締役 田 中 茂 担当者: <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>									

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

会派名 平成会 荒城彦一

整理番号 2 - 1 - 3

支出項目		※該当する項目に○印	
① 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	<del>XXXXXXXXXX</del>	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

# 請 求 書

№ 012690

荒城彦一様

令和  
平成4年5月5日

毎度格別なお引立てを頂き有難うございます。  
下記のとおりご請求申し上げますのでよろしくお願いいたします。

ご請求金額      ¥ 2 7 6 6 0 円

日付	種 別 ・ 摘 要	金 額
5/19	JR券 乗車券 特急券 柏崎へ東京在後	13660
5/19	東京ガーデンパルス シングル 1泊朝食付	12500
5/19	旅行取送料金	1500
合 計 金 額		27660

銀行振込の場合は 月 日までお願い致します。  
振込手数料はお客様にてご負担願います。

振込先

第四銀行 柏崎南支店 普通           

柏崎信用金庫南支店 普通           

北越銀行 柏崎南支店 普通           

日本旅行特約店

**(株)第一旅行サービス**

〒945-0051 柏崎市東本町1-1-1  
TEL (21) 1551 FAX (21) 0087

代表取締役 田 中 茂

担当者



様式4

会派長

政務活動費
-------

会派名 平成会  
氏名 荒城 新一

政務活動報告書

次のとおり報告します。

種 別	<input type="checkbox"/> 調査研究 ( <input type="checkbox"/> 行政視察 ) <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議	
期 間	5月19日(木) ~ 5月20日(金)	
1	日 時	5月19日(木) 18:00 ~ 5月19日(木) 17:00
	用 務	日本自治創造学会研究大会参加 聴講
	出張先 又は会場	一橋大学学術総合センター (東京都千代田区一橋2-1-2)
	調査又は 要望項目 (※)	
	対応者 (※)	
	報 告	別紙のとおり
2	日 時	5月20日(金) 10:00 ~ 5月20日(金) 14:05
	用 務	日本自治創造学会研究大会参加 聴講
	出張先 又は会場	一橋大学学術総合センター (東京都千代田区一橋2-1-2)
	調査又は 要望項目 (※)	
	対応者 (※)	
	報 告	別紙のとおり

※研修会、各種会議は記入不要

別紙

## 出張報告

報告日 5年2月24日

会派名	平成会
報告者氏名	荒城 一
種別	<input type="checkbox"/> 調査研究 ( <input type="checkbox"/> 行政視察 ) <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議
用務	日本自治創造学会研究大会参加聴講 1日目
日時	R4年5月19日 13:00 ~ R4年5月19日 17:30
場所 (会場)	一橋大学 学術総合センター 2階 一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2
調査項目等 ※研修会、各種 会議は記入不要	
概要	学会理事長の藤原邦夫氏、幹事長の後、多田事務次官の氏、 京都府 教授、経済産業省 多田事務次官の講演と 聴講。休憩を挟み、(株)P&I代表取締役 阿部志氏(株) P&I代表取締役 柳澤大輔氏、慶応義塾大学 院 教授 准教授のP&Iパネリストのセッションがあった。 講演3題は、各氏が現在取り組んでいるテーマについて話さ れ、P&Iパネリストのセッションは、一氏が、若手を通じて交流を 取り、現実的成果の紹介も課題について議論があった。 (別添資料参照)
所感等	長島大臣の講演では、国政を行はぬに、このテーマは政策に寄 る。教授の講演からは、高度経済成長から今までの成長を 支えた要因と、教授が描く、人口減少、成熟社会のインフラ インフラの刷新。多田事務次官は、現在、経済省が取り組 んでいる政策を助言した。豊富な資料も良かった。 パネリストのセッションは、事例も含めて、新しい地域づくりを 取り上げた。パネリストの意見も着眼点も、取り組みが 異なっていた。また、考え方の違いも、協力関係の構築も 等々も多かった。講演、パネリストのセッションの内容 のある勉強になった。聴講もあり、興味が湧いた。

別紙

## 出張報告

報告日 5年2月24日

会派名	平代会
報告者氏名	荒城新一
種別	<input type="checkbox"/> 調査研究(□行政視察) <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議
用務	日本自治創造学会研究大会参加聴講 2日目
日時	R4年5月20日 10:00 ~ R4年5月20日 14:35
場所 (会場)	一橋大学学術総合センター 2階 一橋講堂 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2
調査項目等 ※研修会、各種 会議は記入不要	
概要	朝日新聞ネットワ-報道本部の記者千葉県知事能谷俊人氏の講演の後、昼食を摂り富山県宇奈月町市長、長野県野口市市長、滋賀県守口市市長がパネリストとなり明治大学経済学部教授のモデレータとしてパネリスカッションを開催された。 記者は取材現場の体験を基に地域づくりのポイントで、能谷知事自身の組長体験から得た、地方行政の要点を述べた。また、パネリスカッションは、3人の市長が実践を基に地域づくりの心得、議論を展開した。最後、教授が討論の挨拶を兼ねた議論をまとめた。終了後、懇話会を開催した。
所感等	記者は障壁のある長男を持つことになり、その視察から取材記事が多く、関連して地域づくりの要点を学ぶことができた。能谷知事は、千葉市の選挙市長と基礎的自治体の自治体と県知事との現在と立場から、新しい地方政治に対する取組をこの機会に問題意識を投げかけ、参考になる点が多かった。パネリスカッションでは、各々現職市長が実践について取り組むと資料と手紙紹介、解説があり、実に参考になる。市民に地域創りに対する情熱を語り、地域の今後をどう進めようかと、教える声も得ることができた。2日間の研修は、これだけ多くの学習機会には、感謝の意を述べたい。また、有志者との交流も、今後の研修に期待している。



様式3

議長



会派長	経理責任者

政務活動費

令和4(2022)年4月27日

会派名

平成会

氏名

荒城 秀一

政務活動申出書

次のとおり申出します。

種別	<input type="checkbox"/> 調査研究(□行政視察) <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> 各種会議等	
期間	令和4(2022)年5月19日(木)13:00~令和4(2022)年5月20日(金)14:05	
用務	1	令和4(2022)年度日本自治創造学会 研究大会
	2	5/19 講演・講座 事例発表 パネルディスカッション
	3	5/20 講演・講座 パネルディスカッション
	4	
出張先 又は会場	1	東京都代用区一ツ橋2~1~2
	2	一橋大学 学術総合センター
	3	
	4	
調査又は 要望項目	1	
	2	
	3	
	4	
※研修会、各種会議は記入不要		
その他		

添付書類 ・ 市外へ出張する場合は、行程表等  
 ・ 研修会、各種会議等参加の場合は、内容がわかる書類等(写し)

様式3-2

1 主な行程

月 日	発着地	視察地	用務	宿泊地	備考
5/19	相崎 ~東京	東京	研究会参加	東京	
5/20	東京 ~相崎	東京	研究会参加		
/					
/					
/					
/					
/					

前泊必要 (理由: )

後泊必要 (理由: )

2 必要経費

55,340円 × /人  
円 × 人